

財団だより

〈第70号〉

特別号

一般財団法人 全国強制抑留者協会
〒102-0073 東京都千代田区九段北1-8-2
九段第二勤業ビル2階
TEL 03-3261-6565 FAX 03-3261-6548

旧ソ連及びモンゴル抑留関係者

◆並びに慰霊訪問（墓参）
ご参加希望の皆様へ◆

一般財団法人 全国強制抑留者協会

会長 山田 秀三

令和二年度旧ソ連及びモンゴル慰霊訪問（シベリア墓参）ご希望の皆様にお知らせいたします。

今年には戦後七十五年目の節目の年として、旧ソ連への慰霊訪問を取り組んで参りました。また、令和二年度こそはとのご希望も承っております。

しかしながら、現在、わが国では新型コロナウイルス感染拡大による被害が未だ衰えることなく厳しい戦いを強いられています。

また訪問予定国ロシアやカザフスタンにおきましてもコロナ感染症による被害が拡大しております。現在両国には「渡航は止めてください。（渡航中止勧告）」が発令されています。

このような状況に鑑み、八月下旬より予定しておりました令和二年度旧ソ連及びモンゴル慰霊訪問

- ① 沿海地方班
- ② ハバロフスク地方班
- ③ アムール州班
- ④ ザバイカリエ班
- ⑤ イルクーツク州班
- ⑥ クラスノヤルスク地方班
- ⑦ アルタイ地方班
- ⑧ タンボフ州班
- ⑨ カザフスタン共和国班

以上九コース全ての慰霊訪問団の催行を中止致します。

新型コロナウイルスが一日でも早く終息する事を願い、令和三年度は慰霊訪問（墓参）の催行が可能になり、シベリアの荒野に眠る皆様方にお会いできる日が来ることを切望します。

ウラン・ウデ慰霊祭



令和2年5月 岩田様とヤンジマ様が慰霊祭を開催して頂きました。

寄付金募集に關しましてのお礼とご報告

令和2年5月31日

日頃は一般財団法人全国強制抑留者協会の活動に対して多大なご理解と、ご支援を賜り厚く御礼申し上げます。

今年は戦後75周年記念の年でもあり、旧ソ連モンゴル慰霊訪問(シベリア墓参)をはじめとしまして、地方慰霊祭、シベリア抑留関係展示会、抑留体験の労苦を語り継ぐ集いを各地で行い、多くの皆様方に参加を呼び掛け催行する予定でしたが、コロナ感染症拡大の為4月から7月までの事業が中止または延期になりました。

平成26年4月発行「財団だより」52号にて寄付金募集のお願いを致しましたところ、現在までに多数の方々から貴重な寄付金を頂戴しております。

- 平成27年3月31日付
ご寄付合計件数…135件(現金…19件、現金書留…67件、振込…49件)
ご寄付合計金額…883,000円
- 平成28年3月31日付
ご寄付合計件数…119件(現金…24件、現金書留…52件、振込…43件)
ご寄付合計金額…1,254,000円
- 平成29年3月31日付
ご寄付合計件数…128件(現金…18件、現金書留…66件、振込…44件)
ご寄付合計金額…994,000円
- 平成30年3月31日付
ご寄付合計件数…51件(現金…7件、現金書留…22件、振込…22件)
ご寄付合計金額…778,000円
- 平成31年3月31日付
ご寄付合計件数…35件(現金…5件、現金書留…12件、振込…18件)
ご寄付合計金額…510,000円
- 令和2年3月31日付
ご寄付合計件数…38件(現金…8件、現金書留…15件、振込…15件)
ご寄付合計金額…525,000円

以上のご寄付と暖かい励ましの言葉を頂戴しております。改めて御礼申し上げます。

皆様のご支援のお陰で平成31年度(令和元年度)も慰藉事業に関する経費の一部または全部を国からの補助を受けることができ、年度当初に予定していました事業は国の補助金と皆様からの支援の募金によって滞りなく終了することが出来ました。

引き続き戦後強制抑留問題を風化させないために、また体験を将来への教訓として継承出来ますように活動して参る所存です。

今後とも皆様がたのご協力を宜しくお願い申し上げます。

一般財団法人 全国強制抑留者協会
会長 山田 秀三

寄付の方法

- 銀行振込でのご送金 三菱UFJ銀行 市ヶ谷支店
普通預金口座 0730329
- 現金でのご送金 〒102-0073 東京都千代田区九段北1-8-2
九段第二勧業ビル2階 一般財団法人 全国強制抑留者協会